



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/12/08

研究課題名	乳房温存手術における Strut Adjusted Volume Implant (SAVI) を用いた放射線治療の有用性についての検討
研究の対象	2023 年 8 月～2029 年 3 月に、当院で SAVI を利用した放射線治療を受けた乳癌患者様
研究目的・方法	<p>乳房部分切除術後の放射線療法は、従来全乳房に対して 1 回 2Gy 週 5 回で 50Gy の照射（一部の症例では 42.56Gy を 16 分割とする寡分割全乳房照射）が主流でした。これに対して、照射対象を腫瘍床のみに絞ることにより、1 回分割線量を増加させて照射の回数を少なくし、放射線治療に要する全治療期間を短縮する照射方法があります。当院では Strut Adjusted Volume Implant (SAVI) を用いた小線源治療を 2023 年 8 月から実施していますが、乳房に対する整容性、乳癌術後の乳房内再発や予後に対する長期的な治療成績については継続したフォローが必要です。</p> <p>研究期間：許可日～2029 年 3 月</p>
研究に用いる試料・情報の種類	対象となる患者のカルテ内に記載された臨床情報のみ
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、既に公表された研究成果については、そのまま利用させていただくことをご了承下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：研究責任者： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者 乳腺外科 主任部長 高原 祥子</p>